



タケダ フミオ TAKEDA Fumio

武田 文男

所属 福島学院大学 マネジメント学部 地域マネジメント学科

職名 教授/マネジメント学部長

所属担当授業科目	マネジメント入門
	専門ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ、卒業論文・卒業研究指導
	復興と女性
	行政法・地方自治法
	被災地学習
	防災・危機管理政策
	地方税制
専門分野	行政、地方自治、災害対策、危機管理、税財政、地域経営
学歴・職歴 学位・称号 免許・資格等	東京大学学士(法学)、京都大学博士(情報学) 自治省財政企画官・参事官、国土庁土地情報課長、自治省市町村税課長、固定資産税課長、府県税課長、総務省消防庁総務課長、内閣府大臣官房審議官(防災担当)、鹿児島県税務課長・財政課長、石川県企画開発部参事・金沢大学総合移転対策室長・北陸先端科学技術大学院大学創設準備室長・商工労働部長・総務部長、福岡県副知事、京都大学特任教授、政策研究大学院大学教授、同防災・危機管理コースディレクター、同客員教授ほか
主な研究業績	著作／日本の災害危機管理、地方税法Ⅰ・Ⅱ、福島復興の促進、パンデミックと危機管理、防災気象情報の伝達改善、防災士への期待、防災の担い手―消防団、災害対策基本法の全体像、感染症等の危機に対する法制度・体制の見直しについて、復興と災害教訓伝承、防災・危機管理における困難 ほか
	論文／神社仏閣空間の防災拠点としての活用に関する研究、巨大災害における国・地方間関係の在り方に関する考察、中山間地域における土砂災害ソフト対策の実効性に関する一考察、巨大災害対策のための国の防災行政体制のあり方の研究、災害緊急事態条項の日本国憲法における在り方、災害対策法整備の課題と展望～首都直下地震等巨大災害に対応する法整備のあり方への提言～、自治体における災害に対する協働の取組みに関する考察 ほか
社会的業績等	中央防災会議防災対策実行会議「災害対策標準化推進ワーキンググループ」委員、内閣府「災害対策法制のあり方に関する研究会」特別委員、福島県防災基本条例検討委員会委員長
	国難災害対応マネジメント研究会会長、巨大災害研究会特別顧問、日本防災士機構認証委員会委員、レジリエンスジャパン推進協議会国土強靱化貢献団体認証審査委員長、消防団員等公務災害補償等共済基金審査委員会委員
	富士山噴火災害に対する現地対策拠点の在り方等検討会議座長
	京都大学防災研究所巨大災害研究センター運営協議会委員、人と防災未来センター上級研究員 ほか
所属学会	地域安全学会
	日本自然災害学会
オフィス・アワー	水曜日 16:10～17:40